



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年2月1日

上場会社名 小松マテレー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3580 URL <http://www.komatsumatere.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 哲夫
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 中村 純 (TEL) 0761-55-8000
 四半期報告書提出予定日 2019年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	29,223	2.0	1,780	4.9	2,288	4.5	1,677	6.8
2018年3月期第3四半期	28,639	7.0	1,697	64.5	2,189	63.1	1,570	64.4

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 553百万円(△75.1%) 2018年3月期第3四半期 2,221百万円(132.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	39.08	—
2018年3月期第3四半期	36.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	47,107	35,402	74.9	821.99
2018年3月期	47,794	35,490	74.0	823.14

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 35,266百万円 2018年3月期 35,351百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00
2019年3月期	—	6.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	8.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2018年3月期期末配当金の内訳 普通配当6円00銭 記念配当2円00銭

2019年3月期期末配当金(予想)の内訳 普通配当6円00銭 記念配当2円00銭

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	3.4	2,300	6.9	2,900	3.4	2,200	3.0	51.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年3月期3Q	43,140,999株	2018年3月期	43,140,999株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	237,278株	2018年3月期	194,311株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年3月期3Q	42,920,956株	2018年3月期3Q	42,947,119株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は、決算発表後すみやかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善などを背景に個人消費の持ち直しが見られ、全体として緩やかな回復基調で推移しましたが、米国の保護主義的な通商政策に端を発する米中の貿易摩擦の懸念などによる世界経済の下振れリスクの高まりや、豪雨、台風、地震などの自然災害が全国各地で頻発するなど、景気の先行きは不透明な状況となっております。

このような状況のなか、当社グループでは高度化並びに多様化する市場の要望に対応するため、品質向上を第一とし、グローバルマーケットに通用する先端ファブリックの開発を加速させてまいりました。また、海外企業との提携を含め、海外市場の拡大を積極的に進めました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、292億23百万円（前年同期比2.0%増）となり、営業利益は17億80百万円（前年同期比4.9%増）、経常利益は22億88百万円（前年同期比4.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億77百万円（前年同期比6.8%増）となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

(繊維事業)

衣料ファブリック部門は、国内外において高感性・高機能素材の開発と市場導入を進めてまいりました。なかでも海外向けファッション分野、海外向けスポーツ・機能分野については堅調に推移し増収となる一方、中東向け民族衣装は市場動向により減収となりました。国内向けは総じて厳しい市場環境にあるなか、スポーツ・機能分野が海外同様に順調に推移し、当部門全体は増収となりました。

資材ファブリック部門は、医療・福祉のメディカル分野、生活関連資材分野を中心に順調に増加し、リビング分野についても概ね計画通りに推移しました。また、車輦内装材も堅調に推移したことから、当部門全体は増収となりました。

製品部門は、市場動向により減収となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当事業の売上高は286億86百万円となりました。

(物流物販事業)

物流並びに物販分野は前年同期比で微減となり、当第3四半期連結累計期間の売上高は5億36百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、471億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億87百万円減少しました。これは主に原材料及び貯蔵品が5億78百万円増加したものの、投資有価証券が9億44百万円、受取手形及び売掛金が3億73百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、117億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億99百万円減少しました。これは主に未払法人税等が3億13百万円、賞与引当金が2億36百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、354億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ88百万円減少しました。これは主に利益剰余金が10億75百万円増加したものの、その他有価証券評価差額金が10億26百万円、為替換算調整勘定が90百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきましては、2018年5月9日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,324	5,103
受取手形及び売掛金	8,876	8,503
有価証券	1,500	1,500
商品及び製品	1,670	2,095
仕掛品	822	741
原材料及び貯蔵品	1,790	2,368
その他	173	151
貸倒引当金	△31	△27
流動資産合計	20,126	20,436
固定資産		
有形固定資産	8,403	8,030
無形固定資産	363	374
投資その他の資産		
投資有価証券	17,770	16,825
繰延税金資産	584	894
その他	547	547
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	18,900	18,265
固定資産合計	27,667	26,671
資産合計	47,794	47,107

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,476	5,399
未払法人税等	474	161
賞与引当金	526	290
その他の引当金	13	—
その他	1,308	1,425
流動負債合計	7,800	7,277
固定負債		
役員退職慰労引当金	494	494
退職給付に係る負債	3,750	3,735
その他	258	198
固定負債合計	4,504	4,428
負債合計	12,304	11,705
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,680	4,680
資本剰余金	4,701	4,701
利益剰余金	23,816	24,891
自己株式	△79	△118
株主資本合計	33,119	34,155
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,959	932
為替換算調整勘定	247	157
退職給付に係る調整累計額	24	20
その他の包括利益累計額合計	2,231	1,110
非支配株主持分	139	136
純資産合計	35,490	35,402
負債純資産合計	47,794	47,107

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
売上高	28,639	29,223
売上原価	22,391	22,821
売上総利益	6,248	6,401
販売費及び一般管理費	4,550	4,621
営業利益	1,697	1,780
営業外収益		
受取配当金	121	131
持分法による投資利益	221	275
為替差益	27	—
その他	139	132
営業外収益合計	509	539
営業外費用		
支払利息	1	1
為替差損	—	18
為替予約評価損	7	—
その他	8	11
営業外費用合計	17	31
経常利益	2,189	2,288
特別利益		
固定資産売却益	3	110
国庫補助金	48	—
特別利益合計	52	110
特別損失		
固定資産売却損	7	0
固定資産除却損	9	10
固定資産圧縮損	48	—
75周年記念事業費	—	85
災害損失	—	29
特別損失合計	65	126
税金等調整前四半期純利益	2,176	2,272
法人税、住民税及び事業税	492	450
法人税等調整額	125	140
法人税等合計	618	591
四半期純利益	1,558	1,680
非支配株主に帰属する四半期純利益	△12	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,570	1,677

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	1,558	1,680
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	658	△1,021
為替換算調整勘定	4	△96
退職給付に係る調整額	△3	△3
持分法適用会社に対する持分相当額	3	△5
その他の包括利益合計	662	△1,127
四半期包括利益	2,221	553
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,233	557
非支配株主に係る四半期包括利益	△12	△3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	物流物販事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	28,084	555	28,639	—	28,639
セグメント間の内部売上高 又は振替高	27	1,315	1,342	△1,342	—
計	28,111	1,871	29,982	△1,342	28,639
セグメント利益	1,617	76	1,693	3	1,697

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	物流物販事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	28,686	536	29,223	—	29,223
セグメント間の内部売上高 又は振替高	24	1,411	1,435	△1,435	—
計	28,710	1,948	30,659	△1,435	29,223
セグメント利益	1,699	76	1,775	4	1,780

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。